

都市基盤整備特別委員会 送付29-12

区営四番町アパートの建替えの再考を求める陳情

受付年月日 平成29年9月6日

陳 情 者

## 陳情書

区役所の方が 8 月末から個別に建替え計画の説明に来られています。お話をうかがい「お知らせ」も読みましたが、なぜ建替えるのかがますますわからなくなってきました。

「お知らせ」には「大規模改修」と「建替え」の比較表が示され、「仮移転を伴う大規模改修工事を行っても、十分な機能更新が図られない」とありました。

「仮移転を伴う大規模改修工事」とは初めて聞くお話です。説明の度にその内容が変わるため、不安だけでなく不信感も高まるばかりです。

「お知らせ」は、「四番町住宅は保育園・児童館の機能更新に伴い建替える必要があることから、今回、同時期に(四番町アパートも)建替えが必要と判断した」とも書いてあります。これを読むと、四番町住宅・保育園・児童館の建替えのついでに四番町アパートも、という印象を拭えません。仮にそうだとしたら、あまりにも安易すぎないでしょうか。

築 30 年で安全が確認され、修繕を施したばかりのこのアパートを壊すのは、本当にもったいないことです。

私たちの中には高齢者が多く、病気を抱えている人も少なくありません。生活圏の変化や、引っ越しに伴う様々な負担への私どもの不安をどうかお汲み取りいただけないでしょうか。

区営四番町アパートの建替えを急いではおすすめしないようご再考願いたく陳情いたします。

平成 29 年 9 月 6 日

千代田区議会議長 松本 佳子 殿